

Press Release

Sep 24, 2021 | ID: 21-V047

ボルボ・カーズとフューチャー・ラボラトリー、 最新のレポートで持続可能な高級素材の未来を探る

本プレスリリースは、9月23日スウェーデン本社発の翻訳版です

最近の調査によると、消費者の3分の2は、高級品を購入する際にブランドの環境方針を重要な要素^{※1}と考えています。また、同じ割合の消費者が、製品や素材の環境への影響をより透明性の高いものにするために、製品にカーボンラベル^{※2}を付けることを望んでいます。

つまり、素材の世界は進化しており、世界中のデザイナーは、未来の高級品を作るために、高品質で持続可能な責任ある素材を積極的に調達しているのです。

これらの結論は、ボルボ・カーズが業界をリードするトレンド予測会社である The Future Laboratory と共同で発行した最新のレポート「The Rise of Conscious Design」に記載されています。

このレポートの発行は、ボルボ・カーズが新型の電気自動車の全モデルにレザー（本革）を使用しないことを発表するのと時を同じくして行われました。新しく発売された（日本では今秋発売予定）C40 Recharge は、完全にレザーを排除した最初のモデルとなります。

本レポートは、豊富な既存の調査に加え、The Textile Exchange の COO であり、Stella McCartney のワールドワイド・サステナビリティ & イノベーション・ディレクターを務めたクレア・デルカンブ氏、3.1 Phillip Lim の CEO ウェン・ゾウ氏、Sourcemap の創設者兼 CEO であるレオナルド・ボナーニ博士、Bentu Design の共同創設者であるシュー・ガン氏など、さまざまな業界のオピニオン・リーダーたちによる新たなインタビューや洞察をもとに作成されています。

本レポートの結論と洞察は、素材の未来に関するボルボ・カーズ自身のビジョンを多くの点で反映しています。ボルボ・カーズは、今後数年のうちに全く新しい電気自動車のシリーズを発売し、2030年までには完全な電気自動車のみを提供し、すべての車にレザーを使用しないことを目指しています。

ボルボ・カーズは、完全なレザーフリー化の一環として、現在自動車業界で広く使用されている多くの素材について、高品質で持続可能な調達先を見つけるために積極的に取り組んでいます。

ボルボ・カーズのデザイン部門の責任者であるロビン・ページは、「私たちは、将来的にどのような方向に進むべきかというビジョンを持っており、そのための第一歩として、持続可能な天然素材やリサイクル素材を使用しています。次の課題は、これらの素材を使って何をするかということです。それが、永遠に使える自動車部品を作ることであっても、循環型経済に戻ることであったり、あるいは土に還ることであってもです」。

The Future Laboratory の共同設立者であるマーティン・レイモンドは、「コンシャスデザインは、私たちの社会を根本的に変えることができ、ブランドがその機会を利用することは不可欠です。コンシャスデザインは前へ進む道を示しており、その過程で世界を変えることができるでしょう」と述べています。

ボルボ・カーズは、2040年までに完全な循環型ビジネスを実現するという高い目標の一環として、2025年までにボルボの新車に使用する材料の25%をリサイクルおよびバイオベースの材料で構成することを目指しています。

ボルボ・カーズは、レザーのインテリア・オプションの代わりに、バイオベースやリサイクル素材から作られた高品質のサステナブル素材などの代替品をお客様に提供します。

例えば、ボルボ・カーズが開発した新しいインテリア素材「Nordico(ノルディコ)」は、ペットボトルなどのリサイクル素材、スウェーデンやフィンランドの持続可能な森林から採取された生物由来の素材、ワイン産業からリサイクルされたコルクなどから作られたテキスタイルで構成されており、プレミアム・インテリア・デザインの新しい基準となるものです。この素材は、ボルボの次世代モデルでデビューします。

また、ボルボ・カーズは、責任ある調達を行っている認定されたサプライヤーからのウールブレンドのオプションを提供していきます。これは、ウールのサプライチェーンにおける完全なトレーサビリティと動物福祉を確保するためです。

The rise of conscious design: a report about tomorrow's materials(コンシャスデザインの台頭:明日の素材についてのレポート)の完全版は、[プレスサイト](#)にログインしてダウンロードいただけます。

編集者への注意事項

※1 Source: Vogue Business Index, Winter 2020

※2 Source: The Carbon Trust, 2020 YouGov Survey

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは 1927 年に創業された高級自動車ブランドの一つであり、2020 年には約 100 カ国で 661,713 台を販売しています。ボルボ・カーズは、2010 年から浙江吉利控股有限公司 (Zhejiang Geely Holding) の傘下に入っています。

2020 年 12 月現在、ボルボ・カーズの正社員は約 40,000 人(前年 41,500 人)です。ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は、主にスウェーデンのイエーテボリにあり、アジア太平洋地域の本社は中国・上海に、南北アメリカ地域の本社はニュージャージー州マハワにあります。主な生産拠点は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都および大慶(中国)にあります。

ボルボ・カーズは、企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。この目標のもと、2020 年代の半ばまでに、世界販売台数の 50%を完全な電気自動車にすること、販売の 50%をオンラインにすること、ソフトウェアの 50%を内製化することを目指しています。また、ボルボ・カーズは、2040 年までにクライメート・ニュートラルを実現することを目指し、CO₂ 排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited